

試験結果のまとめ①

資料 3

感染価低下の度合い	界面活性剤	電解水
	0.1%濃度, 5分で4桁以上	1分、5分で4桁以上
	0.1%濃度, 5分で3桁	
	0.1%濃度, 5分で2桁	
	0.1%濃度, 5分で2桁未満	

		試験機関			
界面活性剤の区分	界面活性剤の種類を示す用語	A	B	C	D
		ブランク法 H3N2 (A/HongKong/8/68) ATCC VR-1679	ブランク法 H3N2 (A/HongKong/8/68) ATCC VR-1679	ブランク法 H3N2 (A/HongKong/8/68) ATCC VR-1679	TCID50 H1N1 (A/PR/8/34) ATCC VR-1469
陰イオン系界面活性剤	純石けん分(脂肪酸カリウム)				
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム				
非イオン系界面活性剤	アルキルグリコシド				
	脂肪酸アルカノールアミド				
	ポリオキシエチレンアルキルエーテル				
両性イオン系界面活性剤	アルキルベタイン				
	アルキルアミノオキシド				
陽イオン系界面活性剤	塩化ベンザルコニウム				
次亜塩素酸水の区分	電解質と有効塩素濃度				
強酸性電解水	電解質：食塩、40ppm				
弱酸性電解水	電解質：食塩、30ppm				
微酸性電解水①	電解質：塩酸、30ppm				
微酸性電解水②	電解質：食塩 + 塩酸、40ppm				